



こもれび新聞

2024年
6月号

連絡先：〒197-0825 東京都あきる野市両間385-2 電話 042-550-3030 FAX 042-558-0756
発行者：社会福祉法人さくらぎ会・特別養護老人ホーム こもれびの郷 <http://www.komorebinosato.or.jp>

ICTプロジェクト

こもれびの郷ではその時々々に施設が直面する課題解決の為に、職員有志によるプロジェクトチーム（PT）を作りこれに対応しています。現在は5つのチームが活動しており、今回はICTプロジェクトをご紹介します。

① ICTプロジェクトの定義

介護現場の生産性向上を推進する観点から、現場の課題を抽出・分析し、状況に応じた対応を検討していきます。また、利用者の尊厳や安全性を確保しながら継続的に業務改善に取り組む環境整備のため、利用者の安全とサービスの質の確保、職員の負担軽減を検討していきます。

② 利用者見守りシステム

見守りシステムAAMS（アアムス）を導入しました。心拍、呼吸、就寝状況、体動（オブション）の記録の見方や警告表示などが確認できます。（ナースコールとの連動も将来的に可能です。なおベッドセンサーは、アアムスの体動センサーへの転換を検討します。）

しかし、アアムスを新規導入してまだ間もないため、利用者の安全性の確保の観点から、しばらくはナースコールとは連動させない（現在のセンサー類を取らない）で設置して使用していきます。

③ 新見守りカメラの導入

館内の見守りカメラを新しくしました。そのカメラの位置や角度などについてプロジェクトで確認したところ、一部のカメラについて位置角度に調整が入りました。また、談話室とトイレ前などが映ったため、今後は見守りカメラの位置や角度を調整していくことになりました。

④ 食事水分量集計のICT活用

5月中は移行テスト期間として、従来通りの記録と並行して電子入力も同時に実施してもらっている。しかし、当然ながら正確な記録を残すことは利用者、施設双方にとって重要なことであるため、各ユニットでしっかりと引継ぎや確認作業を行い、責任をもって入力内容を確認する体制を構築してもらうようチームやサブチームを中心として働きかけていくこととした。また、ユニットによって食事摂取量や業務の流れが違ってもあるのでも、ユニットによって登録方法を変えた方がよいことも考えられる。その場合は、業務効率や記録の正確性を考慮の上で進めていく。



プロジェクターを使った会議風景

感染症関連情報

- ・利用者様の外出再開
- ・ボランティアさん活動再開

右記現在実施中ですが、今後クラスター等発生の場合その場合は別途お知らせいたします。

委員会活動について

こもれびの郷では、現在以下の5つの専門委員会設置されています。

- ・入浴褥瘡予防委員会
- ・食事口腔ケア委員会
- ・余暇広報委員会
- ・排泄感染症委員会
- ・事故防止身体拘束廃止委員会

これらは、利用者の皆様へ提供するケアサービスの質の向上と、その均一化を目的としており、原則毎月行われています。委員長はケアワーカーの主任と副主任が務めており、4つあるユニットから1、2人の代表が参加しております。今回は、その中から余暇委員会の会議報告をいたします。

＜第2回委員会議事要録＞

- ・月例確認項目
- ・ケアチェック表の確認
- ・誕生日一覧表の更新
- ・五月人形の片付け完了
- ・七夕の短冊づくり
- ・六月に設置予定の笹へつける装飾は手芸クラブに依頼予定
- ・A10ポット導入
- ・名前は「パロ」とします。
- ・1階廊下ホワイトボード前に設置し様子を見る。

委員は、自分の所属するユニットからの情報を持ち寄り、またそのユニットの代表として意見を述べます。

ここでの細かい情報や、他のユニットでの取り組み、全体としてみな均一化されたか、通常に最適化されたかを提示できる様に努めます。

厨房栄養士より

調理スタッフと栄養士は毎月「厨房会議」を行い、安全な施設給食とその質の向上に努めております。5月の会議の報告をいたします。

＜食形態の現状＞

現在多くの食形態が用意されていますが、その内訳は以下の通りです。

- ・主食（ご飯32／お粥52）
- ・副食（常食12／その他72）
- ・療養食（減塩4／脂質3）

＜5月の献立＞

季節にちなんだメニューの開発・改良を行っております。また、月次回、利用者の皆様のリクエストにお応えしております。

- ・4日（みどりの日）菜飯
- ・5日（こどもの日）祝日が日曜日だったため、翌日（振替休日）にちらし寿司をお出ししました。（リクエスト）
- ・12日（リクエスト）かじき煮付

＜情報共有＞

厨房のみならず、介護課等他部署との連携を密に行います。ソフト食（たべやすい）導入開始

＜その他＞

検査方法の改善を行いました。ワーカー職員のコメントを貰うことにより食事・メニューの改善の参考にしていきます。



こどもの日の献立
（ちらし寿司）

令和7年度・職員募集のお知らせ

早番・夜勤のできる介護職員を募集しております。勤務は週2日以上からで、4日以上で各種保険・賞与等。5日以上で正職員登用。子育て中の主婦の方、転職の方々も活躍されております。資格、経験で優遇あります。

お問合せ先：電話 042-550-3030 / メール info@komorebinosato.or.jp 担当 宮林

ユニット会議

こもれびの郷は、館内が4つのユニットに分かれています。それぞれに専属のチームが配属されており、利用者の皆様にケアサービスを提供させていただいております。チームでの行動となる為、定期的に会議を行い、問題解決や意識統一など行いながら業務標準化を目指しております。今回は、その会議の中で個別ケアの統一に関する確認などをご紹介します。

へあるユニットの個別ケア確認

- ・ Y氏への援助
離床時 youtube を見ていただく。
(楽しみの開発)

- ・ I氏への援助
拘縮予防クッションを試験的に導入し、合う型を探している。
- ・ S氏への援助
体痛あり食事を拒否される事有。時間や人を代えるなど工夫する。

これは一部で、全ての利用者の皆様に同じ様に目標を立てています。ケアプランとの整合性を測りながらも、直感的にその方に対して今一番気を使って差し上げたいことを細やかに確認しているのです。

こうした細やかな配慮、確認、対応の均一化がケアの質を高め、そして利用者の方々の生活の質を高めます。ワーカーは利用者の方々の皆様の一番身近に立つ職員として日々努力し、各部署の職員と連携してサポートしております。



屋外が気持ち良い季節

お誕生日おめでとう ございます

こもれびの郷では、利用者の皆様のお誕生日の月にその方に合わせたお祝い、バースデー企画を行っております。

趣旨としては、こもれびの郷をご利用いただいている大切なお客様でもある皆様に、年に一回日頃の感謝を込めてお祝いをさせていただきます。企画は利用者様のお部屋の担当をさせていただいている職員が行い、「どの様な形で行えば喜んでいただけるか。」を考えて事を運んでおります。



満面の笑みで

からり施設散歩の旅

ファイル214 「音楽クラブ」

コロナ以前は40人くらいの方が、3階ホールに集合して行っていました。最近はユニットごとになりました。最近ではユニットごとになりました。皆さんの顔が良く見える距離感と



音楽が好きな職員が担当

今月の芸術家



手芸クラブの笑顔



書道クラブの風景

ボランティアア通信

活動再開のお知らせ

以下の内容で6月から再開いたします。ご興味ある方は問い合わせ下さい。

- ・ お話相手・クラブ活動補助
- ・ 歌唱・演劇等のイベント
- ・ 清掃・管理等の間接的なもの

俳句川柳クラブ

鎌倉へ

梅雨の朝日奈

切通し(渡邊吉氏)

子どもの日

屋根の上にも

鯉のぼり(庄司氏)

アジサイや

緑濃くなり

いつ咲くか(清水氏)

園庭の

花一輪の

誕生日(石川氏)

良き春に

負けずに生きよう

緑のごとく(水村氏)

桜咲く

花の香の

美しさ(江口氏)

五月晴れ

池に遊ぶや

鯉金魚(金子氏)



<6月の行事>

- 1 土 療法士指導
- 2 日
- 3 月
- 4 火 散歩クラブ
- 5 水 防災訓練
- 6 木 おいもほり
- 7 金 理容
- 8 土 療法士指導
- 9 日
- 10 月 手芸クラブ
- 11 火 散歩クラブ
- 12 水 出張喫茶・青蛾珈房
- 13 木 紙芝居クラブ
- 14 金 理容

※クラブ活動に参加されるボランティアさんは、当日朝に電話で活動の有無の最終確認をお願いします。

- 15 土 療法士指導
- 16 日 午前午後入浴あり
- 17 月 音楽クラブ
- 18 火 手芸クラブ
- 19 水 利用者健康診断、菓子販売
- 20 木 保育園交流会
- 21 金 理容、利用者懇談会
- 22 土 療法士指導
- 23 日
- 24 月 華道クラブ
- 25 火
- 26 水 書道クラブ
- 27 木 紙芝居クラブ
- 28 金 訪問美容、茶道クラブ

<7月の行事> ※変更の可能性あります

- 1 月 クラブ活動
- 2 火
- 3 水 防災訓練
- 4 木 クラブ活動
- 5 金 理容
- 6 土 療法士指導
- 7 日
- 8 月 クラブ活動
- 9 火
- 10 水 出張喫茶・青蛾珈房(予定)

